

## 第 10 回 和地小学校・堀切小学校・伊良湖小学校統合準備委員会 会議録

日時	平成26年10月15日(水) 19時00分～20時09分
場所	和地市民館
出席者	委員(25名) 小久保昌彦、高瀬 勲、小久保忠廣、荒木和人、間瀬康広、河合一成、小久保善和、杉浦幹弥、糟谷芳伸、小久保正之、田中正規、太田聖子、間瀬和幸、島津 修、林 晶子、河合俊英、小久保昌英、小久保久美子、尾澤明敏、大倉恭子、鵜飼亜由子、石橋梨恵、丸井良徳、河合正人、横田 威 事務局(7名) 前田教育部長、中村教育総務課長、三竹教育企画室長、山本学校教育課長、鈴木文化生涯学習課長、富田政策推進課長、清水教育企画室主任
欠席者	藤城信幸委員、
傍聴者	4人
事務局	開会
委員長	(委員長あいさつ)
委員長	第10回統合準備委員会を始めたいと思います。 では、協議事項1 学校跡地利用について事務局から説明をお願いします。
事務局	教育委員会としても文部科学省の廃校施設の活用事例や新聞報道などで今まで検討しています。 文部科学省のホームページに、廃校施設の活用事例が出ています。オフィスや工場、体験学習施設、大学・専門学校などの教育施設などの事例がありますが、跡地利用について決まっていない現状です。 事務局としては、体育館開放は来年も継続実施したいと思っています。 事務局からは以上です。
委員長	小学校跡地は田原市の行政財産ですので、最終的に市で決めると思うんですけども、皆さんから意見や要望が出れば、それも参考に協議して決めてもらえると思いますので、意見などがありましたら出していただきたいと思います。 実は、堀切校区では、防災対策課から避難施設などはどうかと打診があり、それも悪くないと考えていました。中山校区と堀切校区の代表者と市の防災対策課と一緒に、10月2日、静岡県袋井市に命山という津波の危険から命を守る山や避難タワーの視察に行つて来ました。 これは「なかなかいいものだな」と感じました。跡地利用も考えていかなければならないので、堀切校区では、きょう各世帯にアンケートを配布し意見収集をしているところです。
委員	市に跡地利用の意見を出す場合、期限はあるか。
事務局	特に期限というわけではなく、統合準備委員会では、皆さんの意見を参考にさせてもらい、市、校区、自治会と調整をしながら決めていきたいと思っています。
委員	伊良湖の場合は、学校もなくなり、市民館についても問題になっているので、学校

	<p>だけで考えるのはなかなか考えづらいところがある。役員だけでは決められないので、区民の皆さんに相談しながら、何回か会議を持って結論が出せばいいと思う。</p> <p>避難所ということが非常にネックになっている。最近、台風も多いし、その辺が和地校区や堀切校区とは違う。</p> <p>早めに会議をしたいが、維持管理費の面もあり、1回や2回では決まらないと思う。</p>
委員長	堀切校区の自治会長さんはどうか。
委員	住民が何を考えているのかはわからないし、アンケート結果を見て考えたい。
委員	自治会と校区の考えとしては、堀切小学校は更地にする予定ですか。
委員	校舎は壊して、体育館は、学校開放があるので壊さないという方針だよな。
事務局	命山をつくるに当たってどういうふうに進めるかは、これからの話なのでまだわかりません。
委員長	命山をつくる、つくらないにかかわらず、体育館は残すということですか。
事務局	体育館は、当面、残します。校舎も古くなれば、ゆくゆく壊していくと思うが、命山をつくるに当たってどうするかは、わかりません。
委員	命山をつくるかどうかは、全然決まっています。
委員	旧堀切保育園では建物があるので、何があるかわからない。建物は、ないほうが安心ではないかという考えは持っている。あと管理費も必要になるし、変な法人が借りておけ屋敷になっても困るという話はしています。
事務局	建物はなくしたほうが良いという御意見ですね。
委員	旧伊良湖保育園や旧堀切保育園の建物を残したが、草ぼうぼうで困っている。やはり校舎は壊したほうが良いのでは。
委員	防災タワーにする場合は、維持管理費は自治会負担か。
委員長	市所有だから、市に負担してもらおう。
委員長	命山をつくと地域から要望しても、市ができないというかもしれない。
事務局	こういう話が出たことは、防災対策課に伝えます。
委員	<p>地域の方々が小学校の建物は要らないとなれば、市で一般企業に売却するという考えはあるか。全国各地で廃校になった学校に一般企業が野菜工場やハム工場などをつくって建物を利用している。地域の方々はそういう企業が入っているのか、いけないのか。</p> <p>以前、地域としては、人口が少なくなってきたので歯どめをかけたいとの意見を伺った。一般企業が進出すれば、働く場所ができ人口減少に少しでも歯どめがかかるのではないと思うが、地域の方々や市の考え方はどうか。</p>
事務局	企業から要望があれば考えていくことになります。そのときには、市と地域と協議して進めていくことになります。
委員	建物全部を更地にするよりも、そういう使い道もあると思います。
委員	私的な営利目的の利用でもいいのか。
事務局	<p>その辺は難しいかもしれないです。</p> <p>ヤマト運輸のコールセンターや野菜工場などに活用した事例はあります。</p>

委員	それは市の法律ですか。
事務局	市の法律ではなく、都市計画法では市街化区域なら転用ができると思いますが、市街化調整区域だと転用目的によって使用制限があります。
事務局	都市計画法は国です。渥美半島全部が都市計画区域になっています。 田原と赤羽根と渥美の市街地は市街化区域で、それ以外のところは市街化調整区域ですので制限があります。
委員	田原の臨海部に企業誘致を勧めているけれども、なかなか来ないところなので、企業の学校跡地活用は難しい。
委員	以前、堀切小は広いし少年野球の話もあったので、そういう人が集まるのでいいのではないかと思いましたが、話が立ち消えになってしまった。
委員長	堀切小は海拔が低く、津波対策のため和地小の高いところへ一時的に行くので、そういうところに人が集まって野球をするのはどうかと思う。
委員	避難訓練をすればいいのでは。
委員長	堀切小周辺の人たちは、避難するのに時間もかかるので、命を守る山や避難タワーをつくれればいいかなと思います。
委員	和地小は何か考えていますか。
委員	和地小は、これといったものがない。 旧和地保育園は福祉関係で使用している。そういう形で利用価値があるかどうか、こちらがどうこういうことではないが、校区としては今のところ案はない。
委員長	ほかに御意見はどうですか。
委員	避難タワーもいいと思いますけれども、命山という言葉だけだと全然イメージがつかめない。
委員長	（写真提示）
委員長	今までの意見を参考に市が中心となって、校区、自治会等と協議しながら決めていきたいと思いますのでよろしく願いいたします。 次に、協議事項 2 各部会からの報告について、お願いします。 P T A 部会。
委員	P T A 部会から報告します。もうすぐ臨時総会がありますので、各校区、参与、自治会の方、校区長さん、御協力をお願いします。 P T A 会費は保護者と住民からもらっているの、自治会の総会に収支決算報告を提示した方がいいのではという意見がありました。
委員	決算書を回覧してもいいのでは。
委員	別に問題はないです。
委員	決算報告だけで最初の予算の説明がないのはおかしいし、自治会で会費を負担しているなら、P T A 会員の準会員になるので、活動内容も見せていくというふうに変えていく。 決算報告だけでなく、要綱全部を回覧した方が P T A 活動もわかるのでいいのではないかという気がする。

委員	各地区でやらなくてはいけない。
委員	中学校も協力金でやっているの、小学校で決算報告をするなら、中学校も決算報告した方がいいのではという印象を持ってしまう。
委員	一般家庭でも P T A 会費があるか。
委員	一般家庭には P T A 会費運営協力金がある。
委員	日出と伊良湖は、自治会から協力金を出しているか。
委員	日出は、P T A 会費で徴収し、自治会で一括支払いしている。
委員	校区が一緒になるなら、ある程度統一してもらう必要がある。
委員	決算書を出したほうがいいのか。
委員	決算書を出すのが本当かもしれないが、ほとんどの人は関心がない。
委員	ことは回覧にしたらどうか。
委員	それについては、各学校と自治会で検討してください。 中学校はどうか。
委員	中学校は現状のままでいい。なぜ小学校だけで、中学校の決算書がないのかと言う人がいたらと思っただけです。
委員	校区の会費が変わるか。
委員	堀切は下がる。
委員	和地も下がる。
委員	伊良湖も下がる。
委員長	それでは、小学校は予算と決算、要綱を回覧してはどうか。
委員	決算はできるけれども、伊良湖岬小の予算は出るかどうかわかりません。
委員	来年度からにするか。
委員長	決算見込みと要綱の回覧は自治会と相談してください。 P T A 部会はこれぐらいでいいでしょうか。 それでは、次に、教育課程部会から報告をお願いします。
事務局	資料 4 ページ、4 教育課程部会をごらんください。 1、校訓・教育目標・教育課程では、①日課表の原案を作成しました。 スクールバスを利用する関係で部活の時間がとれなくなる。部活動の進め方は検討していく必要がある。 2、学校行事について、学校内のものは概ね原案をつくり終わりました。 修学旅行、阿南町交流については特に変更ありません。 3、事前交流会について ①社会見学では、3 年生が 10 月 8 日に 3 校合同で給食センター、蔵王山に社会見学へ行って来ました。 ②校外学習では、10 月 21 日、3 校一緒にトヨタ自動車の工場見学に行く予定です。 ③交流事業では、10 月 2 日、渥美総合体育館で和地小、堀切小、伊良湖小の 3 校で合同体育を実施しました。 また 10 月 22 日、4 年生が学習発表会を行います。各学校の校区内の防災マップを作

	<p>成し、3校集まって発表し合うという形で準備を進めています。</p> <p>④保護者関係は省略します。</p> <p>4、部活動について、①活動の方針では、運動部と音楽部に分かれて活動する必要があります。部活動の希望をとる日程やスタート時期について、今月中に体育主任、音楽主任が集まって方向を決める予定です。</p> <p>②ユニフォームについては、3点に絞り、今後、最終的に決めていく予定です。</p> <p>5、備品の整備、6、備品の廃棄の件です。</p> <p>夏休みに備品を調査し、リストができました。和地小への移動時期は、子どもの活動、特に部活動や体育の授業等支障がないように進めたいと思っています。</p> <p>P T Aの方に運んでいただくことも含め、時期によっては市で業者に運搬依頼することも考えていただかないと子供たちの活動に支障が出ると考えています。</p> <p>7、文書の保存については、文書の保管期間が決まっているので、和地小校舎内に置く案と和地小の敷地内に倉庫をつくる案、旧和地保育園の1室を借りて文書を保管する案を教育委員会と相談して決める予定です。</p> <p>8、学校図書館については、前回報告しましたが、平成26年1月末で現在の図書館を閉館して、和地小の図書館へ本や本棚を運ぶ計画です。それぞれの学校の子供たちについては、移動図書館の本を利用する形で各学校が対応する予定です。</p> <p>9、学校予算は、予算要望書の案を作成し終わりました。堀切小や伊良湖小の備品の移動用に軽トラック1台の配備を要望しています。今後、教育委員会と相談します。</p>
委員長	ありがとうございます。何か御意見ございませんか。
事務局	備品について、できる範囲でP T Aの皆さんに各小学校から和地小に運ぶお手伝いをしていただければと思っています。リストをつくり、移動時期などを学校と相談したいと考えていますので、御理解をいただきたいと思います。
委員長	ほかに御意見・御質問などありませんか。 ないようですので、次に、協議事項3 統合準備委員会の進捗状況について説明をお願いします。
事務局	(資料1により説明) ・寄贈品の保存については、来年4月から5月頃「思い出展」として渥美郷土資料館で展示予定。
事務局	1点、文化生涯学習課から放課後子ども教室について報告します。 放課後子ども教室については、旧和地保育園を予定していましたが、9月下旬に福祉部から当面平成27年度については継続使用したいとのことで、急遽別の場所を選定しました。小塩津自治会に御協力を得られましたので、来年度、小塩津集落センターで放課後子ども教室を開設したいと考えています。 なお、開設にあたり、来年1月から2月に募集をしますが、募集前に説明会を開催したいと思っていますので、よろしくをお願いします。
委員	住民説明会に保護者はそんなに出られないと思います。
事務局	時期や時間の詳細は未定ですが、現在、伊良湖校区と和地校区には、児童クラブや

	放課後子ども教室がありませんので、事前に説明をしたいと思っています。
委員	和地地域の子どもは、どうやって小塩津集落センターへ行くのか。
事務局	学校終了後、スクールバスで小塩津集落センターに移動し、平日は午後 6 時ぐらいに終了しますので、小塩津集落センターまで迎えに来ていただくことになります。よろしくをお願いします。
委員	1 年間だけですか。
事務局	当面は 1 年間の予定です。その後は分かりません。
委員	住民説明会よりも学校を通して書面で知らせてほしい。
事務局	回覧やチラシなど書面のお知らせもします。説明会は要らないのではという意見がありますが、新たに募集をするところですので、今のところ説明会を考えています。
事務局	次に、4 ページ、スクールバス関係です。スクールバス 3 台、伊良湖発、堀切発、小塩津発ということで入札の時期が 10 月末と決定しました。進捗状況については以上です。
委員長	事務局から説明がありました。 御意見・御質問等がございましたら、お願いいたします。
委員	スクールバスについて、一色は現状徒歩で通学しているが、今 5 名です。この先 2 名になる可能性があり、帰りがとても心配なので、できればスクールバスに乗せてほしいと保護者から要望を聞いた。
事務局	帰りだけですか。
委員	できれば、行きも希望している。子どもの数が少なくなるので、低学年だけで下校するのはどうかという気がする。
委員	小塩津まで送迎するのではなく、本当は一色で拾ってもらいたい。
事務局	バス停は安全な場所に設定していますので、検討させてください。
委員長	ほかにどうですか。
委員	コミュニティの話を教えてください。
委員長	堀切校区では、本日、21 日に住民説明会をする旨を回覧しました。そこでコミュニティの話と放課後子ども教室の話を言う予定になっている。 コミュニティについては、堀切校区では回覧しました。基本は三つの校区が一つになる。校区市民館は、平成 27 年度は三つとも市民館として利用する。平成 28 年度からは、和地と伊良湖は集会所として使用し、集会所として使用する場合には自治会の管理となる。 堀切市民館につきましては、平成 31 年度までは校区市民館として使用して、平成 32 年度からは集会所として使用する。 コミュニティ協議会は、平成 27 年度は現行のままで、猶予期間を設けるということで、平成 28 年度からは三つが一つになって新校区、新しい校区のコミュニティ協議会となる。 市の交付金等につきましては、緩和措置ということで、平成 28 年度から平成 30 年度までは段階的に助成金を減らしていくということになる。

	平成27年度は校区会長も3人、市民館主事も3人いますけれども、平成28年度からは校区会長1人、市民館主事1人となっていきます。 以上です。
委員	委員長の報告内容について、伊良湖校区では伊良湖市民館を市が自治会に無償譲渡して自治会で維持管理していくことについて、住民全員の納得が得られていない状態なので、また話し合いをしていく状況です。
事務局	市として、1小学校区・1コミュニティ・1市民館という方針を出しています。 また緩和措置などもあります。
委員	例えば伊良湖自治会と日出自治会や、和地校区でも三つの自治会活動をやっている。自治会活動は、ある程度地域性を持たせた中で考えていくといい。 今のコミュニティでは、各校区の中の親睦もかなりうまくいっていたので、今までのコミュニティもかなり大切な要素があるので、それを残しつつ新しいコミュニティの形をつくっていく方向性を持たせたほうが良いと話している。
委員長	市民館まつりなども急に1カ所でやるのではなく、各地域で今までどおりやっていくか、そういうことにつきましては、今から来年度末まで、新校区のコミュニティ協議会設立準備委員会などをつくって、どんな行事をどのようなやり方でやっていくか協議していきたいと考えている。
委員	伊良湖岬小学校の校区になると子ども会の数は変わらないけれども、PTAの数は20人に減ります。
委員長	ほかにございませんか。 それでは、3 その他について、何かありますか。
事務局	特にございません。
委員長	それでは、4 開催日程について、事務局からお願いします。
事務局	開催日程は、委員長と相談して時期が決まったら連絡させていただきます。
委員長	それでは、第10回の会議を終了します。 長時間、御審議ありがとうございました。